



2024年度 高等学校

番 受 号 験
氏 名

一

ア 断続
イ 機構
ウ 貢献

問二 エ
問三 イ

問四 視交又上核を破壊したりスザルは、睡眠・覚

の状の周リズムが消失したう、
維持できなくなつてしまつたこと。

問五 夜行性の齧歯類は多相性睡眠で睡眠・覚醒を

繰返す頻度が多く、視交叉又上核の睡眠・覚醒の維持機能に多量に分泌されて検証できなから。

問六 ① 脳が活動するつど取り込む必要がある

② 視交叉又上核でのグルコースの取り込みに昼夜
① エ ② 夜になつてすぐに光を浴びさせる

三

問一 ア 挙句
イ 自愛
ウ 未
エ 励

問二 あ 島
い 目
問三 ウ
カ

問四 イ
問五 ア
問六 IV

箱館で幕府残兵ととも、最後に戦う覚悟だ
つたのに、家臣たち、強引に東京に連れてこ
られたから。

問八 エ
問九 十年ほど前に改名したから。

問十 ウ

問十一

会津藩が二三十万石から三万石に大きく減封
され、過酷な環境の土地を与えられたのに、
、備中松山藩は五万石へ減封で
治める土地もこれまでと同地域であらう。